

平成21年度事業報告

平成21年4月1日から平成22年3月31日までの事業概要は次のとおりである。

〔1〕会 員

平成21年度末の会員数は次のとおりである。

区 分	会 員 数	備 考
個 人 正 会 員	2,167名	うち海外在住外国人正会員73名
団体正会員（公益）	93名	
団体正会員（賛助）	63名	
学 生 会 員	489名	
名 誉 会 員	20名	うち外国1名
合 計	2,832名	

〔2〕運営に関する会議

1. 第29回通常総会の開催

第29回通常総会を次のとおり開催した。

- (1) 日 時 平成21年6月15日（月） 13時00分～13時41分
- (2) 場 所 タワーホール船堀（東京都江戸川区）
- (3) 出席者 1,278名
- (4) 議 題
 - 1) 平成20年度事業報告および決算（案）について
 - 2) 平成21年度事業計画（案）および予算（案）について
 - 3) 理事および監事の選任について
 - 4) 顧問および参与の選任について
 - 5) 名誉会員の推挙について

2. 理事会の開催

理事会を次のとおり開催した。

(1) 第82回理事会

- 1) 日 時 平成21年5月15日（金） 15時10分～17時20分
- 2) 場 所 学会事務局会議室（東京都江東区）
- 3) 出席者 花木会長他理事15名、委任状による出席理事14名、監事1名、幹事4名、他に事務局
- 4) 内 容
 - ア. 次期理事候補者について
 - イ. 名誉会員の推挙について

- ウ. 各賞表彰（論文賞、論文奨励賞、技術賞）について
- エ. 平成20年度事業報告、平成21年度事業計画(案)について
- オ. 平成20年度決算報告(案)、平成21年度予算(案)について
- カ. 理事および監事の選任について
- キ. 顧問および参与の選任について
- ク. 国際会議研究発表(第3回 IWA-ASPIRE 台北地域会議 2009)の助成対象候補者の承認について
- ケ. 新入会員の理事会承認について
- コ. 公益社団法人への移行について
- サ. 各担当理事報告
- シ. その他

(2) 第83回理事会

- 1) 日 時 平成21年6月15日(月) 14時15分～14時35分、15時00分～15時06分
- 2) 場 所 タワーホール船堀403会議室(東京都江戸川区)
- 3) 出席者 理事18名、委任状による出席理事14名
- 4) 内 容
 - ア. 会長の互選
 - イ. 副会長および常務理事の指名
 - ウ. 総務担当理事、財務担当理事の選出
 - エ. 担当理事の選出
 - オ. 表彰委員会委員長、産官学協力委員会委員長の委嘱

(3) 第84回理事会

- 1) 日 時 平成21年9月7日(月) 15時05分～17時00分
 - 2) 場 所 学会事務局会議室(東京都江東区)
 - 3) 出席者 藤江会長他理事21名、委任状による出席理事11名、幹事8名、他に事務局
 - 4) 内 容
 - ア. 運営幹事の承認について
 - イ. 新入会員の承認について
 - ウ. 研究委員会の新設および継続申請について
 - エ. 平成21年度予算執行状況
 - オ. 各委員会委員の選任について
 - カ. 各種委員会報告
 - キ. 各支部報告
 - ク. その他
- ・理事会の後に理事懇談会を開催した。

(4) 第85回理事会

- 1) 日 時 平成22年3月16日(火) 12時20分～13時20分
- 2) 場 所 福岡大学文系センター棟15階第6会議室(福岡市城南区)
- 3) 出席者 藤江会長他理事24名、委任状による出席理事7名、監事1名、幹事13名、他に事務局
- 4) 内 容
 - ア. 平成22年度暫定予算(案)について
 - イ. 平成21年度水環境文化賞授賞候補者選考結果について
 - ウ. 表彰規程の改定について
 - エ. 旅費規程の改定について
 - オ. 新入会員の承認について
 - カ. プライバシーポリシーの改定及び会員専用ホームページ運用ポリシーの制定について
 - キ. 第44回日本水環境学会年会の状況報告
 - ク. 年会学生ポスター発表賞(ライオン賞)選考経緯の報告
 - ケ. 年会優秀発表賞(クリタ賞)選考経緯の報告
 - コ. 国際招聘賞(JSWE-IDEA International Invitation Award)選考結果の報告
 - サ. その他

[3] 年会

第44回日本水環境学会年会を次のとおり開催した。

1. 日 時 平成22年3月15日(月)～17日(水)
2. 場 所 福岡大学(福岡市城南区)
3. 参加者 1,351名
4. 発表件数 681件(口頭523+ポスター158件)

[4] シンポジウム

第12回日本水環境学会シンポジウムを次のとおり開催した。

1. 日 時 平成21年9月14日(月)～15日(火)
2. 場 所 お茶の水女子大学(東京都文京区)
3. 参加者 447名
4. 14の研究委員会がそれぞれシンポジウムを企画し開催した。
5. 本部企画としては「持続発展教育と水環境学会」および「疏水と生物-水環境に関わる当時の土木技術とそこに見られる生物を考える」を企画し開催した。
6. 実行委員会・関東支部共同企画として「食と水」を企画し開催した。
7. 若手研究紹介(オルガノ)セッションを開催し、博士後期課程学生の研究発表とその表彰を行った。
8. 新企画として、年間優秀論文賞(メタウォーター賞)受賞者講演とその表彰を行った。

〔5〕 国際会議

1. 大韓環境工学会と共催で第18回日韓水環境シンポジウムを開催した。

開催日： 平成21年10月26日(月)

場 所： ハンバット大学 (韓国大田市)

2. 土木学会と共催で第6回日蘭ワークショップを開催した。

開催日： 平成21年10月14日(水)～16日(金)

場 所： 京都大学 (京都市西京区)

〔6〕 機関誌

1. 機関誌「水環境学会誌」を毎月発行し、会員に配布した。
2. 機関誌“Journal of Water and Environment Technology”を発行した。
3. 機関誌「水環境学会誌」原著論文のバックナンバーを科学技術振興機構(JST)が運営するJ-STAGE上で公開した。
4. 「水環境学会誌」およびその前身の「水質汚濁研究」のVol.1～Vol.30のPDF版を収めたDVD-ROMを販売した。

〔7〕 IWA 活動への協力

1. IWA およびその国内委員会の活動に参加し、IWA 活動を支援・推進した。
2. 国際会議の企画、開催、運営などに協力した。
3. IWA 発行機関誌などの編集に協力した。

〔8〕 出版企画

“Water Pollution Control Policy and Management: The Japanese Experience”改訂版の編集を行った。

〔9〕 支部活動

7支部がそれぞれ総会、講演会、セミナー等を実施した。

〔10〕 研究委員会活動

18 研究委員会 (嫌気性微生物処理、MS 技術、生物膜法、土壌・地下水汚染、身近な生活環境、ポピュレーションダイナミクス、バイオアッセイによる安全性評価、水環境と洗剤、水環境保全の国際協力、水中の健康関連微生物、湿地・沿岸域、ノンポイント汚染、水環境教育(WEE21)、膜を利用した水処理技術、流域水環境ソリューション、紫外線を利用した水処理技術、産業排水の処理・回収技術、水環境の総合指標) が、それぞれシンポジウムでセッションを企画するなどの活動を行った。

〔11〕 表 彰

平成 21 年度の学会賞、学術賞、論文賞、論文奨励賞 (廣瀬賞)、技術賞および水環境文化賞の受賞者を選考の結果、次の各氏・団体に決定した (敬称略・50 音順)。

(1) 学会賞

- 1) 受賞者 おかだ みつまさ
岡田 光正 (広島大学大学院工学研究科・教授)

(2) 学術賞

- 1) 受賞者 はらだ ひでき
原田 秀樹 (東北大学大学院工学研究科・教授)
対象研究 下廃水の高速メタン発酵プロセスの開発に関する研究

(3) 論文賞

- 1) 受賞者 にしむら てつじ
西村 哲治 (国立医薬品食品衛生研究所環境衛生化学部 現 生活衛生化学部・部長)
主要対象論文 The behaviour and cholinesterase inhibitory activity of fenthion and its products by light and chlorination
掲載誌 *Journal of Water Supply: Research and Technology—AQUA*, Vol.57, No.3, 143-151 (2008)

(4) 論文奨励賞 (廣瀬賞)

- 1) 受賞者 いさか かずいち
井坂 和一 (株式会社日立プラントテクノロジー)
対象論文 包括固定化アナモックス担体による汚泥脱水ろ液の処理特性
掲載誌 水環境学会誌, Vol.32, No.8, 427-433 (2009)
- 2) 受賞者 かめだ ゆたか
亀田 豊 (埼玉県環境科学国際センター)
対象論文 環境中の香料及び紫外線吸収剤の多成分同時分析手法の確立と環境中濃度の把握
掲載誌 水環境学会誌, Vol.31, No.1, 39-46 (2008)
- 3) 受賞者 なかの よういち
中野 陽一 (宇部工業高等専門学校物質工学科)
対象論文 浚渫土を活用して造成した干潟生態系の評価
掲載誌 水環境学会誌, Vol.31, No.10, 603-607 (2008)
- 4) 受賞者 ふじい あきひこ
藤井 暁彦 (財団法人九州環境管理協会)
対象論文 アサリ資源の保全のための効率的なアオサ回収方法の検証
掲載誌 水環境学会誌, Vol.32, No.5, 273-280 (2009)

(5) 技術賞

- 1) 受賞者

株式会社クレアテラ

こう ようそう
江 耀宗

株式会社クレアテラ

やなぎだ ともたか
柳田 友隆

東京工業高等専門学校

み たらに ともよ
三谷 知世

対象技術 硫酸第一鉄混合・加熱処理火山灰土壌を用いたリン除去技術

(6) 水環境文化賞

1) 水環境文化賞

- a) 受賞者 NPO 法人シナイモツゴ郷の会（宮城県大崎市）
対象活動 絶滅危惧種シナイモツゴの保護に着目した水環境の保全と普及啓発

2) 水環境文化賞「児童・生徒の部（みじん子賞）」

- a) 受賞者 福岡県立北九州高等学校魚部（福岡県北九州市）
対象活動 北九州市内外の水環境における広範な水生生物の調査研究及び市民、小中学生への普及啓発

(7) 年会優秀発表賞

あおい けん
青井 健（長岡技術科学大学大学院工学研究科）

いけだ だいすけ
池田 大介（京都大学大学院工学研究科）

おおうち たくみ
大内 匠（福島大学大学院理工学研究科）

おかじま だいすけ
岡島 大輔（広島大学大学院工学研究科）

かわうち まこと
川内 真（東北大学大学院工学研究科）

さかもと かずたか
坂本 和隆（山口大学大学院理工学研究科）

しおいり まりこ
塩入 万莉子（東北大学大学院工学研究科）

すずき しゅんすけ
鈴木 俊輔（東北大学大学院工学研究科）

ひらた よしこ
平田 佳子（徳島大学大学院人間・自然環境研究科）

ますもと ひろき
舂本 弘毅（東京大学大学院工学系研究科）

まつだ まさみ
松田 真佐美（大阪大学大学院工学研究科）

（クリタ水・環境科学振興財団からの出捐顕彰事業として、上記の 11 名の大学院修士課程学生に「年会優秀発表賞」を授与した。）

(8) 年会学生ポスター発表賞

たかはし りょうた
高橋 良太 (長岡工業高等専門学校環境都市工学科)

たけさき さよ
竹崎 紗代 (東京医薬専門学校生命工学技術科)

ながまつ さえこ
永松 冴子 (鳥取大学工学部社会開発システム工学科)

まつお えりこ
松尾 絵理子 (東京農業大学応用生物科学部)

もりうち あゆみ
森内 亜弓 (九州大学工学部地球環境工学科)

(ライオン株式会社からの出捐顕彰事業として、上記の5名の学部生および高等専門学校生に「年会学生ポスター発表賞」を授与した。)

(9) 博士研究奨励賞

いわさき ゆういち
岩崎 雄一 (横浜国立大学大学院環境情報学府)

おおつか よしおみ
大塚 佳臣 (東京大学大学院工学系研究科)

くろだ けいすけ
黒田 啓介 (東京大学大学院工学系研究科)

しらすき のぶたか
白崎 伸隆 (北海道大学大学院工学研究科)

ふるかわ たかし
古川 隼士 (宮崎大学大学院農学工学総合研究科)

わたなべ はるな
渡部 春奈 (東京大学大学院工学系研究科)

(オルガノ株式会社からの出捐顕彰事業として、上記の6名の大学院博士後期課程学生に「博士研究奨励賞」を授与し、第12回シンポジウムで発表するための旅費等を助成した。)

(10) 国際招聘賞 (JSWE-IDEA International Invitation Award)

李 泰鎬 (Tae Ho LEE) (Pusan National University・Associate Professor)

劉 書明 (Shuming LIU) (清華大学環境科学与工程系・Associate Professor)

(いであ株式会社からの出捐顕彰事業として、第44回年会で研究発表を行う上記2名の海外在住外国人会員に対し、「国際招聘賞」を授与し来日費用等を助成した。)

(11) 年間優秀論文賞

1) 受賞者 田中 周平*, 藤井 滋穂*, Nguyen Pham Hong LIEN**, 野添 宗裕***,

Chinagarn KUNACHEVA***, 木村 功二***, Binaya SHIVAKOTI***

*京都大学大学院地球環境学堂

**ハノイ工科大学

***京都大学大学院工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター

対象論文 世界 10 カ国 21 都市の水環境における PFOS・PFOA 汚染の現況
掲 載 誌 水環境学会誌, Vol.31, No.11, 665-670 (2008)

2) 受賞者 わたなべ はるな なかじま ふみゆき かすが いくろう ふるまい ひろあき
渡部 春奈*, 中島 典之**, 春日 郁朗 *, 古米 弘明 *
*東京大学大学院工学系研究科
**東京大学環境安全研究センター

対象論文 カイミジンコを用いたバイオアッセイによる都市河川底泥の毒性要因の推定
掲 載 誌 水環境学会誌, Vol.31, No.11, 671-676 (2008)

(メタウォーター株式会社からの出捐顕彰事業として、上記の2論文の執筆者に「年間優秀論文賞」を授与し、第12回シンポジウムで発表するための旅費等を助成した。)

[12] 国際活動

国際会議参加援助

京都会議記念基金を基に、1名の会員に対して平成21年10月18日～22日に開催された第3回 IWA-ASPIRE 会議(台北2009)参加のための渡航費用等を助成した。

[13] 事業活動

1. 受託研究調査の実施

1) 環境省からの受託研究調査を次のとおり実施した。

平成21年度環境技術実証事業(湖沼等水質浄化技術分野)の実証運營業務

2. セミナー等の開催

セミナー等を次のとおり開催した。

(1) 第18回市民セミナー

- 1) テーマ 温暖化, 水とくらしはようになる? どうする?(II)
- 2) 開催日 平成21年8月25日(火)
- 3) 場 所 東京会場: 地球環境カレッジホール(東京都世田谷区)
大阪会場: いであ(株)大阪支社 ホール(大阪市住之江区)
- 4) 参加者 東京会場70名、大阪会場22名

(2) 第55回セミナー

- 1) テーマ 水辺の再生
- 2) 開催日 平成22年1月22日(金)
- 3) 場 所 自動車会館大ホール(東京都千代田区)
- 4) 参加者 86名

3. 見学会の実施

第23回見学会を次のとおり実施した。

- 1) 期 日 平成21年10月20日(火)
- 2) 場 所 ・国立環境研究所水環境保全再生研究ステーション、バイオエコエンジニアリング
研究施設(茨城県稲敷郡)
・茨城県霞ヶ浦環境科学センター(茨城県土浦市)
- 3) 参加者 25名

4. 水環境ビジネスガイダンスの開催

- 1) 期 日 平成22年3月16日(火)
- 2) 場 所 第44回年会会場(福岡市城南区)
- 3) テーマ 学生会員を対象とした水環境にかかわる企業の事業紹介
- 4) 参加企業 5社
- 5) 参加者 71名

5. 水環境懇話会の開催

水環境懇話会および見学会を次のとおり開催した。

(1) 第23回水環境懇話会

- 1) 期 日 平成21年5月21日(木)
- 2) 場 所 学会事務局会議室(東京都江東区)
- 3) テーマ ・下水向けオゾン技術の動向
・落葉広葉樹の枯葉を用いた有毒藍藻類の増殖抑制/生物学的リン除去に与える亜硝酸の影響
- 4) 参加者 11名

(2) 第24回水環境懇話会

- 1) 期 日 平成21年10月15日(木)
- 2) 場 所 学会事務局会議室(東京都江東区)
- 3) テーマ ・廃棄物系バイオマスを原料とした微生物燃料電池の開発
・セラミック膜浄水システム:技術構成と実用化状況
- 4) 参加者 20名

(3) 第25回水環境懇話会

- 1) 期 日 平成22年2月13日(土)
- 2) 場 所 関東学院大学 KGU 関内メディアセンター(横浜市中区)
- 3) テーマ ・水道水と容器入り飲料水-温室効果ガス排出量の「見える化」から考える需要者への情報発信-
・水環境分野における微生物解析の基礎の基礎
- 4) 参加者 27名

6. その他

1. 日本学術会議土木工学・建築学委員会主催の第23回環境工学連合講演会（平成21年4月）を幹事学会として開催した。
2. 国際連合大学、(社)環境科学会および(社)化学工学会環境部会と共催で講演会「持続可能社会を目指した新たな環境政策と環境研究」（平成22年2月）を開催した。
3. 関連学協会の講演会等を協賛した。
4. IWA 団体会員の会費支払手続きを代行した。